令和2年度 シラバス

愛媛県立津島高等学校

教科	芸術	科目	音楽皿	単 位 数	2	学年	3	類型	ビジネスコース		
教科書	教科書 Joy of Music(教育芸術社)			副教材	なし						

出出	_	₩ <i>二.</i> 夕	松道花口 中峦			評化	西の観	見点	学習のねらい・学習の目標・評価の観点	
学期	Я	単元名		指導項目、内容		1	2	3	4	学習のねらい
4 5 1 学										1 学期はこれまでの既習曲からさら に発展した題材を用いた楽曲や、高度
		舞台芸術の音楽	ミュージカル	オペラ座の怪人		0			0	な演奏力を必要とされる楽曲を練習します。
	4									また日本の伝統音楽の分野では箏の
										奏法や箏の歴史について学習し、簡単な楽曲を練習します。
										2学期は器楽の授業として、ギター のコード演奏や弾き語り演奏などの奏
			どんぐりころころ	大きな木下で		0		0		法を学習します。 3 学期は、これまで学習してきた楽
	5	鑑賞	フレデリック・ショパン	作品研究			0	9	0	器の奏法や知識を生かしてグループで のコンサートを実施し、3年間の総仕
		オペラ・オペレッタ	オペラの歴史	オペラの誕生				0	0	上げとします。
期		a ·				_		0		<u> </u>
			古典派のオペラ	ロマン派のオペラ		0			0	<u> </u>
	6		オペラの間奏曲			0		0		
			メリー・ウィドウ			0			0	
-			確認テスト	実技テスト		0		0		学習の目標
										音楽の幅広い活動を通して、生涯に わたり音楽を愛好する心情を育てると
	7	日本のポップス	春よ来い				0	0		ともに、感性を高め、創造的な表現と 鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化につい
			時代				0	0		ての理解を深める。
	8									
		外国の歌曲	Sento nel core				0		0	
	9	西洋音楽	リート「魔王」			0			0	評価の観点
		合唱	アニーローリー				0	0		①音楽への関心・意欲・態度
		ロマン派の音楽	「子どもの情景」				0		0	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌
-	10	新たな音楽の萌芽	「亡き王女のためのパヴァー	ヌ」		0			0	唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的 に取り組めているか。
		表現	ギター合奏	3つのジムノペディより第1番				0	0	
2 学		歌唱	Stand Alone	文化祭で演奏しよう		0		0		
期		3.1		71844 1462 00 7		0		0		音楽を形づくっている要素を感じ取
-								0		り、それらの働きを考えながら、どの ように歌うか、演奏するか、音楽を創
	11			ナルなのロル						るかについて考えられているか。
				文化祭の反省		0		_	0	@#####################################
				実技テスト			0	0		③音楽表現の技能 創意工夫を生かした音楽表現をする
ŀ				確認テスト 		0	0			ために必要な歌唱、器楽、創作の技能
										を身に付け、感受性豊かに表現できて いるか。
	12	生涯にわたって音楽を楽しもう	リメイクとカヴァー			0			0	
			ルールを守って音楽を楽しもう			0	0			④鑑賞の能力
3 学期										音楽を形づくっている要素を感じ取りながら、楽曲の演奏について解釈し
	1	外国のポップス	You Raise Me Up	コンサートをしよう①		0	0			たり、それらの価値を考えたりする。 音楽に対する理解を深めその良さや美
	1			コンサートをしよう②		0		0		しさを感じ取れているか。
			家庭学習							
			и							
	2		ıı .							 備考
			ıı .							***************************************
	3		+							
	J					_				

◆学習方法のポイント

【音楽皿の特色】

- 音楽を通して、豊かな情操を養います。 個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばします。
- 発声や器楽演奏の基礎を学び、実践します。

【家庭学習】

- 演奏会に足を運んだり、CDやDVDなどでクラシックの鑑賞をして感性を高めましょう。
- 毎時間の課題は特にありませんが、筆記・実技試験に向けて勉強をしましょう。

【授業】

- 週に2時間連続の授業があります。
- 〇 教科書を使用します。
- 実技(歌唱・器楽)の他、鑑賞、楽典、音楽史等を勉強します。

【定期考査】

○ 定期考査は実施しません。授業の中で小テストや筆記試験を実施します。

◆評価の方法、基準

評価の方法	• 計	「の観点・方法 平価の観点は、音楽への関心・意欲・態度、音楽表現の創意工夫、音楽表現の技能、 鑑賞の ジカの4項目です。 出席状況、授業態度、提出物、実技試験、筆記試験をもとに総合的に評価します。
	1 学期	 ・発声の基本事項を学習します。全体での歌唱練習を実施し、学習した楽曲をその都度または、期末考査前に個別に実技テストを行い評価します。(観点別評価③) ・日本の伝統音楽、筝についてその奏法を学びその都度実技テストを行います。(観点別評価③) ・ワークシート方式で学習した様々な内容を筆記試験の形式で確認します。(観点別評価①④)
評価の基準	2 学 期	・基本的な発声法について学習し、曲想を考え表現を工夫します。 期末考査前に個別に実技テストを行い評価します。(観点別評価③) ・西洋音楽の美しさを味わい、楽曲の文化的・歴史的背景や作曲者について学習します。 授業の中でワークシートを使用し感想等の文章を3段階で評価します。(観点別評価④) ・夏季休業中の課題を作成し提出します。(観点別評価④)
	3 学 期	・ギター弾き語りの奏法を学習し、グループで実技テストを実施します。学年末考査前に各グループで実技テストを行い評価します。(観点別評価③)・学年末に学習した愛唱曲についての実技テストを行います。(観点別評価③)。
	学 年	1学期の成績、2学期の成績、3学期の成績の平均